

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成 29 年度第 3 回 FD 情報技術講習会運営委員会議事概要

- I. 日 時：平成 29 年 12 月 21 日（木） 13:00 から 15:00 まで
II. 場 所：公益社団法人私立大学情報教育協会会議室
III. 参加者：河合担当理事（Skype）、今井委員長、渡辺(博)委員、及川委員、朽尾委員（Skype）
家本アドバイザー、山本アドバイザー、渡辺アドバイザー（Skype）
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

開催要項の検討を行い、確定させた。開催要項は年内に大学に発送することにした。

- ・ 頭書きの部分は、アクティブ・ラーニングが望まれているが、具体的な方法に戸惑う教員も少なくないとし、ICT の活用方法および教育改善手法の習得を目的として、全体会とワークショップの設定について記述することにした。
- ・ 全体会の体験部分には、補足説明を 1 行入れることにした。
- ・ ワークショップのコース内容、参加要件、事前準備をそれぞれ検討し、主な記述や変更事項は以下の通りとした。
 - (1) ワークショップ 1 は、タイトルを「Google Classroom で授業を受けてみる」に変更し、学修者としてミニ授業体験を行う。
 - (2) ワークショップ 2 は、タイトルを「LMS 基礎編：LMS の基本操作」に変更し、サンプルをもとに予習、授業、復習での利用方法を学ぶ。
 - (3) ワークショップ 3 は、モバイル端末での講義ビデオの作成を実習し、要件として端末の持参及びバージョンを指定した。
 - (4) ワークショップ 4 は、Google Classroom でのクラス作成、問題作成などを行い、授業での利用方法を考えることにし、ワークショップ 1 の受講を参加要件にした。
 - (5) ワークショップ 5 は、タイトルを「LMS 活用編：レッスンとテストの作成」に変更し、レッスンや小テスト作成の基本操作実習を行う。ワークショップ 2 の受講または基本操作理解を参加要件とした。
 - (6) ワークショップ 6 は、パワーポイント資料や画面キャプチャによる動画教材作成方法の実習を行い、LMS や YouTube などでの利用も実習する。
 - (7) ワークショップ 7 は、反転授業、PBL 授業、地域連携授業のマネジメントについて事例紹介し、課題の整理と改善に向けた対策を討議する。
 - (8) ワークショップ 8 は、ループリックの具体例を解説し、LMS や Google でループリック作成を実習する。実習には、ワークショップ 2 の受講または基本操作理解を参加要件とした。
 - (9) ワークショップ 9 は、Prezi の説明を最初に加えた。基本的な作成方法を準備した素材で実習する。EDU Standard の登録を参加要件とした。

V. 今後のスケジュール

- ・ 次回の委員会は、1 月 22 日に開催し、講習内容の検討を行うことにし、参加者テキストをイメージした講習資料を持ち寄り確認を予定することにした。